

【自己PR】 別府 優心

私は、協調性を大切に行動しています。子供の頃から他人と争うという事が苦手で、クラスメイトの喧嘩を止めたり、円満に解決できるように双方の話を聴いたりしていました。集団の和が一部でも乱れると、集団全体の空気感が悪くなってしまったりなど、円滑なコミュニケーションが取りにくくなってしまい、物事の進みが悪くなるだけでなく気分も重くなります。集団で何かをする時には、全員が納得して、団結し、楽しむ事が大切だと思います。穏やかな空気を作る事で意見なども発言しやすくなり、コミュニケーションも取りやすくなります。高校生の時の文化祭で、グループで一枚の絵を描き展示する、という企画がありました。しかし、描きたいモチーフの事で意見がぶつかってしまい、グループ内で口論になってしまいましたが、私が双方の意見をまとめ、グループ一人一人のアイデアを取り入れ、グループ全員が納得できる結論を出す事ができました。文化祭も大成功したので素敵な思い出にする事ができました。この経験から、集団の和が乱れると物事が何も進まなくなる、という事を再確認する事ができました。これからもできる限り様々な意見に耳を傾け、取り入れていこうと思いました。仕事の場面でもチームワークを大切に行動したいと考えます。

【製作したもの】



【苺のワンピース】

【デザイン画】



練乳を垂らした苺をモチーフに製作したワンピースです。苺のヘタ、瑞々しさをミントグリーンで表現しました。苺の丸みをイメージしたふわふわのシルエットやスカート部分の後ろから見える赤い生地など、ひと目でモチーフが分かるデザインを目指しました。学園祭での展示も行いました。イメージ通りのシルエットにする事ができました。